

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

平成30年 6月 25日

(宛先)前橋市長

提出者 〒371-0023

住 所 群馬県前橋市本町一丁目8番16号

氏 名 東京電力パワーグリッド株式会社
群馬総支社長 伏見こずえ

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 027-898-4000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成29年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	東京電力パワーグリッド株式会社 力丸電柱置場
事 業 場 の 所 在 地	群馬県前橋市力丸町487-2
事 業 の 種 類	大分類:電気・ガス・熱供給・水道業 中分類:電気業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	平成29年4月1日 から 平成30年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	2,400t	全 处 理 委 託 量	2,400t
自 ら 再 生 利 用 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	優 良 認 定 处 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	
自 ら 热 回 収 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	2,400t
自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 す る 産 業 廃 弃 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
自 ら 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 を 行 う 産 業 廃 弃 物 の 量	t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 热 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類)



項目	実績値	
①排出量	2,650t	t
②③自ら再生利用を行った量		t
⑤自ら熱回収を行った量		t
⑦自ら中間処理により減量した量		t
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		t
⑪処理委託量	2,650t	t
⑫再生利用業者への処理委託量	2,650t	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量		t
⑭熱回収を行う業者への処理委託量		t
⑮優良認定業者への処理委託量		t

⑧自ら中間処理した後 再生利用した量		t
⑩自ら直接 再生利用した量		t
⑫⑯のうち再生利用業者への処理委託量	2,650t	t
⑭⑰のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
⑮⑱のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量		t
⑪⑲のうち優良認定業者への処理委託量		t
⑬⑳のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
⑭㉑のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
⑮㉒のうち優良認定業者への処理委託量		t
⑯㉓のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
⑰㉔のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
⑱㉕のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量		t
⑲㉖のうち優良認定業者への処理委託量		t
⑳㉗のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
㉑㉘のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
㉒㉙のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
㉓㉚のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
㉔㉛のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
㉕㉜のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
㉖㉝のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
㉗㉞のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
㉘㉟のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
㉙㉟のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
㉚㉟のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
㉛㉟のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
㉝㉟のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t
㉟㉟のうち熱回収認定業者への処理委託量		t
㉟㉟のうち熱回収を行う業者への処理委託量		t

(第2面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。